

# Web 版図書館 NEWS

平成29年6月号



お待たせしました。今年度初めてのweb 版図書館 NEWS です。

今年の図書館は1年生の利用が多く、

昼休みは例年以上に大勢の生徒でにぎわっています。

本校にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

今号では4月に開催した新入生ウェルカムコンサートの報告、探究授業のために向日市教育委員会からいただいた向日市関連資料のご紹介、もうすぐ始まる図書フェスのお知らせ、司書のお薦めの本の紹介などです。お楽しみください！

## 新入生ウェルカムコンサートを開催しました！

4月23日の「子ども読書の日」に向け、「新入生ウェルカムコンサート」を実施しました。合唱部の歌、ダンス部のパフォーマンス、有志の演奏などをみんなで楽しみました。



## 向日市教育委員会から、向日市に関する資料をいただきました！

本校2年生が取り組んでいる探究学習『文化探究—向日市歴史学習』のために、向日市教育委員会から『大発見向日市—歴史発見マップ』『向日を知ろう—向日市ふるさと検定テキスト』他、向日市に関する資料をたくさん寄贈していただきました。授業での活用を図りたいと思います。



## 図書フェスぱーと1を開催します！

6月19日（月）～23日（金）の一週間、図書委員会主催の図書フェスぱーと1を実施します。クイズ大会を皮切りに、「ウォーリーを探せ！」やビブリオバトル、人気の図書パフォ、先生の昔語りなど、期間中のほぼ毎日企画があります。

図書フェスについては7月号で紹介する予定です。お楽しみに。



## 司書のお薦め本

『アウシュヴィッツの図書係』 アントニオ・G・イトゥルベ著 集英社刊 2016年7月発行  
2,200円

1944年1月から7月まで、アウシュビッツ・ビルケナウの家族収容所に、ひっそり作られた“学校”と、8冊だけの秘密の“図書館”があったのをご存じですか？その図書係となった14歳の少女ディタは、絶滅収容所という地獄にあって、生きる意欲、読書への情熱を失わない勇敢な少女でした。少女ディタをはじめ、学校を作ったフレディ・ヒルシュ、SSの医師ヨーゼフ・メンゲレ、脱走してアウシュヴィッツでのナチの残虐行為を世に訴えたルディ・ナウマンなど実在の人物たちの実話にもとづいて作られた、アウシュヴィッツを生き延びた人々の勇気の物語です。本を読むことが、人間にとってどれだけ大切なことかもわかります。



それではまた、次回のWEB版図書館NEWSをお楽しみに！